

平成26年9月17日

那須烏山市議会議長 佐藤昇市様

経済建設常任委員会委員長 川俣純子

### 決算審査結果報告書

本委員会に平成26年9月9日に付託された事件は、審査の結果、次のとおり決定したので、那須烏山市議会会議規則（平成17年那須烏山市議会規則第1号）第109条の規定により報告します。

### 記

- 1 審査期日 平成26年9月10日（水）及び11日（木）
- 2 審査場所 那須烏山市役所 南那須庁舎 議員控室
- 3 出席委員 川俣純子、小堀道和、相馬正典、佐藤昇市、高田悦男、平塚英教
- 4 説明のための出席者  
農政課長 堀江豊水、商工観光課長 堀江功一、環境課長 雫友二、  
都市建設課長 高田喜一郎、上下水道課長 大谷頼正、他関係職員
- 5 審査事項 本委員会の所管する農政課、商工観光課、環境課、都市建設課、上下水道課及び農業委員会の平成25年度那須烏山市の一般会計、特別会計及び水道事業会計の歳入歳出決算
- 6 審査結果 本委員会が付託を受けた一般会計、特別会計及び水道事業会計の決算については、全会一致で原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。ただし、次のことについて要望し、意見を付することとします。

#### 各課横断的なもの

- ・市の生き残りのために、農林水産業の六次産業化は必要不可欠である。市内に、市の特産品開発から販路構築までを幅広く総括できる実効性を持った部署をつくるべきと考える。また、市役所だけでなく、農協や商工会や農家、さらには市内の商工業者も取り込み、市全体として継続して六次産業化に取り組める仕組みを構築されたい。

#### 農政課

- ・就農者などを対象に5年後10年後を見据えた調査を実施し、それに基づき中長期的計画を立て、市の基幹産業たる農業の生き残りに備えられたい。

#### 商工観光課

- ・市内の消費拡大を図るべく実施された商品券発行业であるが、もともとある消費に商品券が充てられているだけになっていないかとの懸念がある。また、市内業者のための制度であるにも関わらず、一部の業者からは使い勝手の悪さも指摘されている。当該事業のみにこだわることなく、各方面から施策を展開し、市内の消費が拡大される風潮を育てられたい。

#### 環境課

- ・緑豊かな山々と美しい清流に囲まれた本市の里山の自然環境は、かけがえのない財産であり、資源である。しかし、残念ながらその価値は十分に認識されていない

ように思われる。学校をはじめ、家庭や地域などあらゆる機会をとらえ啓発を行い、市民一丸となってこれを守り、育て、未来に引き継いでいく機運の醸成を図りたい。

#### **都市建設課**

- ・市営住宅の整備に当たっては、P F Iなどを活用し、出来る限り市の財政負担の圧縮を図りたい。併せて、市内に戸建て、アパートを問わず活用されていない状態の空き家が多く存在することを鑑み、家賃補助制度などの民間の空き家を活用した住宅行政の有り方も検討されたい。

#### **上下水道課**

- ・上水道の有収率について対前年度比で約5%向上させたことは評価するが、依然として68.5%と低い水準にあることも事実である。現在作成中の老朽管更新計画を速やかに完成させ、これに基づきさらなる有収率の向上に危機感をもって取り組まれたい。なお、計画の作成、遂行にあたっては費用対効果も十分に勘案されたい。

